

会の目的

1. 女性メッセンジャーのネットワークを構築し、女性間での協力、情報交換の場を提供する。
2. TPCでのメッセージを担当すると共に、要請があった場合には、教会、集会への女性メッセンジャーの紹介を行う。
3. 若手の女性メッセンジャーの育成をする。



精神保健福祉士として

ウェスレアン・ホーリネス教団
三郷ウェスレーチャペル 牧師

山本 桂子

私が精神保健福祉士(※1)になろうとしたきっかけは、2010年3月に神学院を卒業し、教会に赴任した時に始まります。教会員は20名程の方が名前を連ねていましたが、約三分の一の方が、礼拝に出席できない長期欠席者でした。その長期欠席者の中には、心の病の方が多くおられ、家族が引きこもっている方もいました。

赴任した直後から、その心の病の方から私に一日に何回も電話があり、メールもありました。私は、精神科のクリニックで音楽療法士を既に10年間していたので、少しは精神疾患の知識はありましたが、電話で相手とお祈りしても、またすぐに電話がかかって来て、妄想や幻聴に悩まされている様子が伺えました。

この方々が、昼間家に引きこもっていないで、デイケアや作業所など日中規則正しく活動できる所へ行けば、不安から頻繁に教会に電話をしなくてもすむのではないかと考えました。また、生活リズムがつけば、礼拝を遵守することも可能になるのではないかと考えました。正教師試験に合格した2017年から、精神保健福祉士の通信の学びを始め、2018年度に、精神保健福祉士の国家試験に合格できました。

私は、2019年4月より、平日の音楽療法士の仕事のない日に、就労継続支援B型作業所ホサナショップで働く機会が与えられました。メンバーさんが、一生懸命仕事に取り組む姿を見て感動を覚え、教会の心の病の方々にも、社会復帰の場が与えられ、礼拝に戻って来られることを祈っています。主イエスの癒しと救いの神様サイドのアクションと、それに応答する人間のやるべきアクションが両輪となる時に、真の癒しがなされていくと思います。「何をしてほしいのか」と問われた主イエスに、「先生、目が見えるようになりたいのです」(マルコ10:51)とはっきり答えたバルティマイの信仰に倣い、病に支配されずに、健やかに日々の生活を充実していただけるように、支援者として歩んで行きたいと思っています。(HP <http://hosannashop.art.coocan.jp/>)



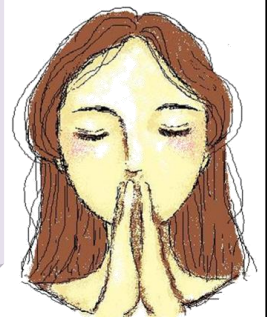
ホサナショップの商品

※1「精神保健福祉士は、精神保健福祉士法に基づく名称独占の資格であり、精神保健福祉士の名称を用いて、専門的知識及び技術をもって、精神科病院その他の医療施設において精神障害の医療を受け、又は精神障害者の社会復帰の促進を図ることを目的とする施設を利用している者の社会復帰に関する相談に応じ、助言、指導、日常生活への適応のために必要な訓練その他の援助を行うことを業とする者を言います。」(厚生労働省HPより)

Prayers

祈りは現実を変えるための第一歩です！

1. TWMメンバーが、お互いの働きに興味を持ち、良い連携が出来るように。
2. 日本に素晴らしい女性メッセンジャーがたくさん、おこされるように。
3. 教会が、地域のコミュニティの中心となるように。
4. 若い働き人がたくさんおこされ、無牧の教会がなくなるように。
5. 日本と世界のリバイバルのために



TPC お昼の礼拝奉仕

September

7日(土) 所美保

(となりびとキリスト教会 牧師)

8日(日) 山田真規子

(TPC 女性メッセンジャーの会 会員)

13日(金) 高橋めぐみ

(神の子ミニストリーズ 代表
キリスト教東京鶴の木教会 伝道師)

14日(土) 植村公美子

(お茶の水クリスチャンセンター 職員)



秋



まだまだ、残暑が厳しい毎日ですが、「芸術の秋」「読書の秋」「秋の夜長」など、涼しくなったら趣味に没頭するのもいいかもしれませんね。もちろん、神様ほどの芸術家はいないのですが。

写真は、旅先で見つけた、キノコのような形のカボチャです。

今月のコラム

礼拝での賛美について思うこと その②

TPC お昼の礼拝が終わって、賛美の選曲についての話題が出ました。

「年配者が多いので、讃美歌や聖歌が多いのですが、若い人たちは、ワーシップソングを好みます。若い人たちにたくさん教会に来て欲しいと思っているので、ワーシップを取り入れたいのですが、今のメンバーを考えると難しいんです。」というような内容です。よく聞く悩みです。以前、「古くからいる教会員に、ワーシップソングも賛美だということを知って欲しい。」とおっしゃっていた牧師がいました。

「ただ、ノリがいい感じの曲ということであれば、讃美歌や聖歌でも、アレンジ次第で、曲想を変えることは出来ます。年配者でも、知っている曲であれば、歌えるのではないのでしょうか?」「ギターで歌うなんて、落ち着かないという人もいます。」「讃美歌は言葉遣いが古くてわからないという意見もあります。」というような感じで、当然のことながら、結論は出なかったのですが、礼拝について、真剣に考えるというのはいいことです。それに、教会堂があって、ピアノやオルガンがある教会ばかりではありません。ピアノがあっても、弾ける人がいないという教会もあります。そういう教会の人たちにとってみたら、そんなの、贅沢な悩みだと思うでしょう。

いずれにしても、牧師が一人で悩みこむのではなく、賛美というのがどういうものなのかという学びと、意見交換できる場が、教会の中で必要な気がします。そして、そういう話し合いを通して、意見の違う人たちに対して、それぞれの状況を理解し思いあう愛が育まれたらいいですね。



<事務局より>

残暑お見舞い申し上げます。夏の疲れが出やすい時期ですが、収穫の秋と言われるこの時が、皆様のお働きにも大いなる実りと刈り取り時となりますように。
(平石 Mail; myrtus@mb.infoweb.ne.jp)

TPC 女性メッセンジャーの会

会長 保田みゆき
会長代理 朝比奈二三代
事務局 平石加代子
サポート 所美保

千代田区神田駿河台 2-1 OCC 404 号
東京プレーヤーセンター内
TEL & FAX 03-5577-6365
Mail; info@tpc365.com

各種ご入金や献金は下記の口座にお願いいたします

(口座名) TPC 女性メッセンジャーの会

ゆうちょ銀行からご入金の場合 記号10110 番号27951511
他の金融機関からご入金の場合 店番018 (普通) 番号2795151